

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
			7	9	13		ゴール	指標
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)				作成するプログラムの効率化により、利用者が操作する大型重機の作業時間を短縮してエネルギーの使用効率を改善	ゴール	指標
			7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境(1)②
							ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)				顧客のシステム入替時に発生する旧パソコン、サーバー、プリンタ等のデータ消去および廃棄処理を産業廃棄物事業者に委託	ゴール	指標
			9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
							ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)				市内事業者を優先して調達	ゴール	指標
			10.2	12.2	13.3		ゴール10	経済(2)③
							ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)				技術開発振興助成金	ゴール	指標
			8.2	9.5	12.5		ゴール9	経済(2)④
							ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)				トラック事業者がスムーズにコンテナヤードに入場できるETC装置認証システム(特許取得済み)を顧客に提供	ゴール	指標
			7.2	9.4	13.3		ゴール9	経済(2)①
							ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)				適法な36協定を締結し、所轄労働基準監督署へ届出	ゴール	指標
			3.4	5.5	8.8		ゴール8	社会(2)①
							ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)				パート、アルバイト、派遣など雇用の形態を問わず、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、宗教、支持政党などを理由に差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施	ゴール	指標
			5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	経済(3)①
							ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)				ハラスメント問題について、弁護士に相談できる体制を構築	ゴール	指標
			5.1、5.4	8.8			ゴール5	社会(1)③
							ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)				従業員に対して、定期的に健康診断を実施	ゴール	指標
			3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
							ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)				自社にとってあるべき人材像を明確に定義し、人材育成のための育成目標面談制度を用意している。	ゴール	指標
			4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール17	経済(3)①
							ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)				北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録	ゴール	指標
			16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会(4)③
							ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)				経済産業省の事業継続力強化計画認定を取得	ゴール	指標
			11.b	12.6	13.1		ゴール8	経済(2)①
							ターゲット	具体的な取組

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。